

日本私立学校振興・共済事業団理事（個別業務管理担当）選任理由

本法人の使命は、学校法人に対する助成事業や私立学校教職員に対する共済事業を通じて、私立学校教育の振興を推進する業務を総合的かつ効率的に行うことにある。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、財務・施設管理・病院運営に係る業務を統括し、私立学校を取り巻く社会環境が大変厳しい状況下において、優れたリーダーシップを発揮し、学校法人への融資資金の確保や年金資産の適切な運用、宿泊施設等の整備計画の作成、医療施設の経営及び管理などを通し、本法人の一層安定した健全な事業運営を展開することが求められる。

本件公募に対しては、32人の応募があり、選考委員会による書類選考で4人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た1人を理事長に提示し、これに基づき、文部科学大臣との協議を経た上で、理事長が入江孝信氏を選任したところである。

任命理由は、国立大学法人及び複数の大学附属病院のマネジメントの経験を有し、私学振興に関する理解や担当職務に関する知識、経験、指導力など、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、本法人の安定した業務運営のための資金の確保や財務運営の一層の合理化、効率化、さらには宿泊施設や病院の経営改善などの管理運営改革を実施するという明確な目的意識と情熱を持つことなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて極めて高く評価されたことによるものである。文部科学大臣及び理事長もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。